0

## 授業科目 \_ マルチメディア論

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科		情報			
<b>↓</b>	稔	開講時期	前期	必修選択	選択				
IX El-9		単位数	2	時間数	30				
【カリキュラムポリシーとの関連性】									
知識・理解	思考・判断		関心・意欲	能	技能・表現				

## 【概要】

単にコンピュータのみならず、放送・電話などといった幅広い分野でデジタル情報が扱われるようにあった。マルチメディア情報処理と言われるゆえんである。この授業では、テキスト、画像、音声といったメディアの持つ特徴、それらを複合的に活用する技術、それらを現実のものとするハードウェア・ソフトウェア、それらと社会との関わり、などについての基礎的な知識を取得する。

0

0

## 【学習目標】

- 1. マルチメディア情報の基本的な考え方が説明できる
- 2. 文字・音声・画像を扱う基礎技術が説明できる
- 3. コンピュータグラフィックスを対象とする情報処理技術が理解できる

0

- 4. 文字・音声・画像の圧縮・応用技術が理解できる。
- 5. マルチメディア情報処理技術を支えているコンピュータハードウェアが説明できる

回数	授業計画・学習の主題						習方法・学習課題 請考・担当教員	
1	ガイダンス、概説(マルチメディア論について)							
2	音のデジタル化							
3	音声の性質							
4	画像のデジタル化							
5	色の表し方							
6	画像の変換							
7	画像の符号化							
8	8 コンピュータグラフィックス:形状モデリング							
9	3 コンピュータグラフィックス:レンダリング							
10	文字フォント、文書処理							
11	WWW とマルチメディア通信サービス							
12	ヒューマンインタフェース							
13	3 メディア処理ソフト:サウンド処理、テキスト処理							
14	4 メディア処理ソフト:グラフィックスソフトウェア							
15	i │マルチメディアと IT 社会				1			
Г	【使用図書】	<書名>		<著者名>	<発行	·所>	<発行年・価格	他>
	41 T. 1	マルチメディア - 基礎から	ら応用まで -		CG-ART	S協会	2005・3,360円	
(必3	教科書 が購入する書籍)							
		    マルチメディア表現と技術	=	小舘香椎子	丸善		2003・3.150円	
参考書			•			? L - Z D0D	2003・3, 150 円	
		そこが知りたい最新技術 オーディオ・ビ 亀山 渉、渡辺 裕、   デオ圧縮入門 金子 格				D X K&D	2007 • 1, 995 FJ	
		第二版 マルチメディアと情報化社会				゚レス	2010・3,360円	
その他の資料		第二版 入門マルチメディア IT で変わるラ イフスタイル			インプレス		2010・2,625円	
【評個	<b>西方法</b> 】		【履修上の留意点】					
総合	的に評価する							